

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 松田 和秀  
編集者/ 教育・広報部

## 駅業務執行体制の再構築等について提案を受ける

21日、支社より「駅業務執行体制の再構築等について」提案を受けました。

「変革 2027」に基づき、引き続きお客さまのご期待の実現に向けて取り組むとともに、持続的成長に向け、グループ一体となった効率的な駅業務体制を構築することとするについてです。

支社は提案の説明として…

- ①施策に対しての標準数の変更は無い。これまで川崎駅は中央北改札開業から要員配置して対応を行い、その一環の中で対応が可能と判断して、特段標準数の変更はしていない。南武線ホームの社員が無くなるが、これまで行なっていた引き続き本体に残る業務というのは作業ダイヤの組み直しにより吸収していく。要員の全体枠としては変わらない。
- ②川崎駅のお忘れ物の取り扱いを JR 東日本ステーションサービスに委託する。
- ③場所については北改札に併設する。
- ④営業時間は見直し 8 時 00 分～20 時 00 分と考えている。(現行は 7 時 00 分～23 時 00 分)
- ⑤勤務体制は日勤で繋いでいくイメージで、早番・遅番のような体制を考えている。
- ⑥教育については、横浜駅・大船駅は遺失物業務を委託しているので、JR 東日本ステーションサービス内においても一定の遺失物に関するスキルは有している。警察移管や特上を有することについては、駅総体で連携を密にして取り組んでいく。
- ⑦乗務員の遺失物の取り卸しについては、可能な乗り継ぎ駅等で取り降ろす事に変わりはない。
- ⑧川崎駅社員への周知についてはこの提案をもって進めていく。川崎駅のみならず周辺の駅に対しても前広に展開していく。
- ⑨お客さま周知については概ね 1 ヶ月前行っていく。

との提案・説明でした。提案内容は以下のとおりです。

### 1、実施箇所

川崎駅 (お忘れ物承り所)

※株式会社 JR 東日本ステーションサービスに業務委託

### 2、周知・教育

必要な周知・訓練は実施する。

### 3、実施日

2018年11月7日

詳しい内容については、  
業務部連絡を  
参照してください。